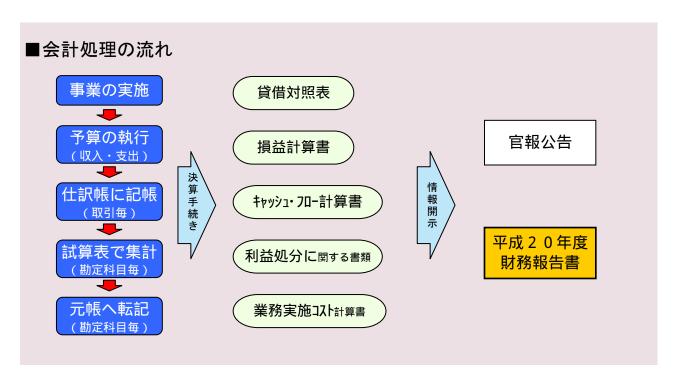
平成20年度財務報告書



北陸先端科学技術大学院大学 ―― 科学技術のフロンティアを拓く――

■財務報告書について

北陸先端科学技術大学院大学をご支援いただいている皆様に、本学の財務情報を積極的に公開するための手法として、平成20年度決算を「財務報告書」としてまとめました。本学が皆様から信頼され親しまれる大学であり続けるために、この報告書が役立つものとなれば、幸甚でございます。



- 1 財務報告書について
- 2 貸借対照表について
- 3 損益計算書について
- \blacksquare
- 4 財務指標について
- 次
- 5 利益の処分に関する書類(案)について
- 6 キャッシュフロー計算書の概要について
- 7 国立大学法人等業務実施コスト計算書の概要について
- 8 決算報告書の概要について

貸借対照表について

貸借対照表とは、国立大学法人の財政状態を明らかにするため、貸借対照表日(3月31日)におけるすべての資産、負債及び純資産を記載し、国民その他利害関係者にこれを正しく表示する書類です。

資産とは国立大学法人が保有している財産と権利を表します。資産はその性質によって固定資産と流動資産に分類され、さらに固定資産はその形態によって有形固定資産、無形固定資産、投資その他資産に分類されます。

負債とは、支払いもしくは返済の義務であり、固定負債と流動負債に分類されます。

純資産とは、大学運営の元手と利益を表します。純資産はその性質によって資本金、資本剰余金、利益剰余金に分類されます。

前年度と比較すると「資産」については、建物の減価償却の進行などにより、約6億円減少しています。 「負債純資産」については、国から譲与された資産の減価償却の進行などにより、約6億円減少してます。

■貸借対照表(概要)

単位:千円

		平成20年度	平成19年度	前年比				平成20年度	平成19年度	前年比		
		7 形固定	土地	1, 334, 198	1, 334, 198	0			資産見返負債	2, 607, 223	2, 484, 266	122, 957
			建物・構築物	12, 673, 429	13, 057, 959	-384, 530		疋	長期リース債務	1, 823, 103	1, 778, 446	44, 657
			工具器具備品・機械	4, 289, 449	4, 225, 884	63, 565		負債	退職給付引当金	6, 955	2, 687	4, 268
			図書	843, 155	824, 623	18, 532			固定負債合計	4, 437, 281	4, 265, 398	171, 882
			その他	24, 067	35, 538	-11, 472			運営費交付金債務	352, 996	365, 844	-12, 848
	固定資産		有形固定資産合計	19, 164, 298	19, 478, 203	-313, 904	負債	負 債	寄附金債務	256, 372	254, 777	1, 595
	資 産	無形固定資産	特許権 (仮勘定含)	63, 766	52, 265	11, 501	の部	ルル	前受受託研究費等	157, 301	155, 332	1, 969
			ソフトウェア	12, 391	22, 663	-10, 272		只	預り金	118, 759	143, 833	-25, 074
資産			その他	372	372	0		債	未払金	2, 249, 560	2, 189, 018	60, 542
の部			無形固定資産合計	76, 529	75, 300	1, 229			その他	11, 608	12, 901	-1, 293
		投資その他資産		838	62	776			流動負債合計	3, 146, 596	3, 121, 705	24, 891
			固定資産合計①	19, 241, 664	19, 553, 564	-311, 900			負債合計③	7, 583, 877	7, 387, 103	196, 773
		現金及び預金		2, 203, 758	2, 560, 220	-356, 462		資ス	本金	16, 017, 648	16, 017, 648	0
	ルル	未」	収金	54, 569	25, 500	29, 069	純資	純資本剰余金		-2, 505, 580	-2, 053, 642	-451, 938
	動資	たな卸資産		6, 694	6, 496	198		産 利益剰余金		412, 181	798, 941	-386, 760
	産	そ(の他	1, 440	4, 272	-2, 832			うち当期総利益)	39, 703	120, 124	-80, 422
		济	動資産合計②	2, 266, 461	2, 596, 487	-330, 026		純資産合計④		13, 924, 249	14, 762, 948	-838, 699
		資	産合計 (①+②)	21, 508, 126	22, 150, 051	-641, 926	負	責純	資産合計(③+④)	21, 508, 126	22, 150, 051	-641, 926

損益計算書について

損益計算書とは、国立大学法人の運営状況を明らかにするため、一会計期間(4月1日から3月31日までの一年間)に属する国立大学法人のすべての費用とこれに対応する収益とを記載した書類です。

前年度と比較すると、退職者の減少に伴う運営費交付金収益の減などにより、経常収益は約1億4千万円減少しています。これに対し、経常費用は人件費の減などにより約4千万円減少しています。これらの影響により経常利益は約1億7百万円減の約2千9百万円となっています。

また、当期総利益は工具器具備品等の除却に伴う臨時損失とし約4百万円、目的積立金取崩として約1千5百万円を計上したことにより、約8千万円減の約4千万円となっています。

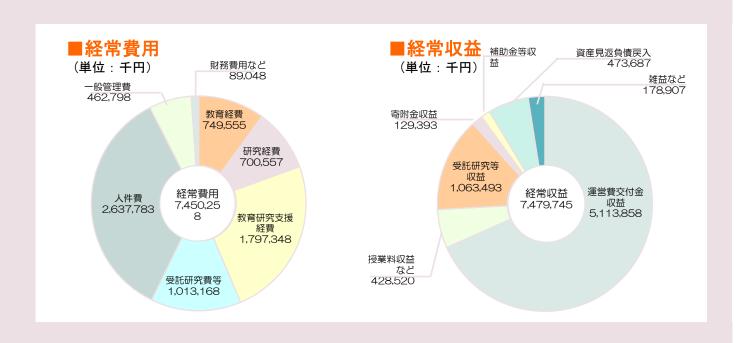
■損益計算書(概要)

単	位	:	千	円	

	<u> </u>			平成19年度	前年比
		教育経費	749, 555	686, 509	63, 046
	業	研究経費	700, 557	666, 084	34, 474
& ∇	務費	教育研究支援経費	1, 797, 348	1, 800, 882	-3, 534
経常	負	受託研究費等	1, 013, 168	1, 003, 891	9, 277
費用		人件費	2, 637, 783	2, 769, 040	-131, 257
7.0	_	般管理費	462, 798	496, 708	-33, 910
	財	務費用など	89, 048	64, 741	24, 307
	経常費用合計 ②		7, 450, 258	7, 487, 855	-37, 597
経	経常利益 ③ (① - ②)		29, 487	136, 774	-107, 287
臨	臨時損失⑤		4, 283	16, 651	-12, 369
当其	当期純利益 ⑥ (③+④-⑤)		25, 234	120, 124	-94, 890
目的	目的積立金取崩額 ⑦		14, 469	0	14, 469
当	期終	3利益(⑥+⑦)	39, 703	120, 124	-80, 422

		平成20年度	平成19年度	前年比			
	運営費交付金収益	5, 113, 858	5, 301, 798	-187, 939			
	授業料収益など	428, 520	463, 718	-35, 198			
<i>4</i> . 0	受託研究等収益	1, 063, 493	979, 836	83, 657			
経常	寄附金収益	129, 393	135, 823	-6, 431			
収益	補助金等収益	91, 887	80, 149	11, 739			
	資産見返負債戻入	473, 687	478, 001	-4, 315			
	雑益など	178, 907	185, 303	-6, 396			
	経常収益合計 ①	7, 479, 745	7, 624, 629	-144, 884			

臨時利益④	30 2	28
-------	------	----



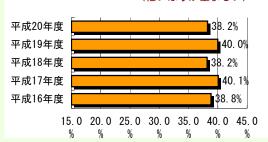
人件費比率

38. 2%

対前年度 0.8%減 👢

人件費が大学の業務費に占める比率であり、比率が低い ほど効率的な運営とされています。

(低いほうが望ましい)

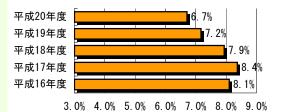


一般管理費比率

6.7%

対前年度 0.5%減

大学の主たる業務である教育研究以外の管理運営にかかる経費と業務費との比率であり、比率が低いほど効率的な運営とされてます。(低いほうが望ましい)



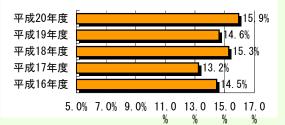
外部資金比率

15.9%

対前年度 1.3%増 👚

経常収益に対する外部から獲得した資金の比率であり、この比率が大きいほど外部資金への依存度が高い。

(高いほうが望ましい)

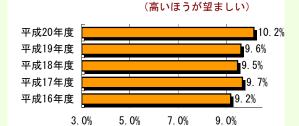


業務費対研究費比率

10. 2%

対前年度 0.6%増 1

業務費に対する研究経費の比率であり、この比率が大き いほど研究活動に使用される経費割合が高い。



業務費対教育経費率

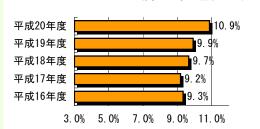
10.9%

対前年度 19

1%増 👚

業務費に対する教育経費の比率であり、この比率が大き いほど教育活動に使用される経費割合が高い。

(高いほうが望ましい)



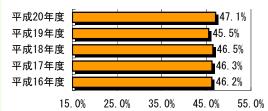
業務費対教育研究支援経費率

47.1%

対前年度 1.6% 増

1

業務費に対する教育研究支援経費の比率であり、この比率が大きいほど教育研究支援活動に使用される経費割合が高い。 (高いほうが望ましい)

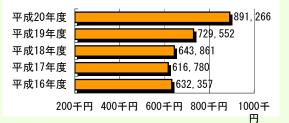


学生当教育経費

891. 266円 対前年度 161,714円増 1

学生 1 人当たりの教育規模を表す指標。この数値が高い ほど、教育に要する費用が大きい。

(高いほうが望ましい)



教員当研究経費

4,608,929円 対前年度 393,209円増 👚

教員1人当たりの研究活動規模を表す指標。この数値が 高いほど、研究活動で使用される経費が大きい。 (高いほうが望ましい)



利益の処分等に関する書類(案)について

利益の処分等に関する書類(案)

単位:円

39, 702, 569 当期未処分利益 Ι

当期総利益 39, 702, 569

Ⅱ 利益処分額

積立金 14, 671, 507

国立大学法人法第35条において準用す る独立行政法人通則法第44条第3項に より文部科学大臣の承認予定額

目的積立金

教育研究目的積立金

25, 031, 062 25, 031, 062

39, 702, 569

国立大学法人の本務は教育研究活動であるため、利益の獲得を目的とはしておらず、損益均衡が会計制度の原則となっています。しかし、一般管理費の節減や自己 収入の増加に努めるなどの効率的な業務運営を行った場合には利益が生じます。

当期総利益のうち文部科学大臣の承認を受けた額については目的積立金として、 次年度への繰越し及び使用が可能となります。 この目的積立金については中期計画で定めた使途に充てることができ、本学では

「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる」と定めております。

目的積立金の活用事例



総合研究実験棟の建設

キャッシュフロー計算書の概要について

キャッシュフロー計算書とは、国立大学法人における業務の実施に係る資金の調達や運用状況を明らかにするため、一会計期間(4月1日~3月31日)の資金の流れを「業務活動」、「投資活動」、「財務活動」の3つに区分して表示したものです。

■キャッシュフロー計算書(概要)

単位:千円

			平成20年度	平成19年度	前年比
		運営費交付金収入	5, 528, 084	5, 646, 641	-118, 557
		授業料収入など	447, 714	484, 174	-36, 460
	資	受託研究等収入	1, 064, 500	1, 079, 801	-15, 300
	_貝 金 増	補助金等収入	106, 385	100, 491	5, 894
業 務	相	寄附金収入	117, 035	80, 511	36, 525
活動		その他	150, 566	169, 920	-19, 354
によ		小計	7, 414, 285	7, 561, 537	-147, 252
る CF		原材料、商品又はサービス購入による支出	2, 070, 008	2, 054, 075	15, 933
	資金	人件費支出	3, 036, 375	2, 814, 905	221, 470
	減	その他	473, 760	435, 443	38, 316
		小計	5, 580, 143	5, 304, 423	275, 720
		業務活動によるキャッシュ・フロー①	1, 834, 142	2, 257, 114	-422, 972
に投	資金増	施設費による収入	12, 000	12, 000	0
よ資る活	資金減	固定資産の取得による支出	881, 992	755, 878	126, 115
CF動		投資活動によるキャッシュ・フロー②	-869, 992	-743, 877	-126, 115
に財	資金	リース債務の返済による支出	1, 235, 287	1, 211, 466	23, 821
よ務る活	減	利息の支払額	85, 377	54, 962	30, 415
CF動		財務活動によるキャッシュ・フロー③	-1, 320, 664	-1, 266, 428	-54, 236
		資金増加額 ④ (①+②+③)	-356, 462	246, 811	-603, 273
		資金期首残高 ⑤	2, 560, 220	2, 313, 409	246, 811
		資金期末残高 ⑥ (④+⑤)	2, 203, 758	2, 560, 220	-356, 462

通常の業務活動に伴う資金の動きを表します。

将来に向けての 投資状況を表します。

資金調達に関する資金の動きを 表します。

国立大学法人等業務実施コスト計算書の概要について

国立大学法人等業務実施コスト計算書とは、大学としての業務運営に関して国民の皆様が負担するコスト(どれだけ税金で賄っているのかを指す)を試算したものです。

■業務実施コスト計算書(概要)

単位:千円

					<u> </u>	
			平成20年度	平成19年度	前年比	
	損	業務費	6, 898, 412	6, 926, 405	-27, 994	
	益計	一般管理費	462, 798	496, 708	-33, 910	
	益計算上の費	財務費用	88, 437	58, 780	29, 657	
	の 費	その他	4, 894	22, 612	-17, 719	
業	用	損益計算上の費用合計 ①	7, 454, 541	7, 504, 507	-49, 966	
務		授業料収益など	428, 520	463, 718	-35, 198	
費	控	受託研究等収益	1, 063, 493	979, 836	83, 657	
用	除血	寄附金収益	129, 393	135, 823	-6, 431	
	自己収	資産見返寄付金戻入	114, 449	104, 951	9, 497	
	入等	雑益など	175, 158	110, 713	64, 446	
	,,	(控除) 自己収入等合計 ②	1, 911, 013	1, 795, 042	115, 971	
	業務費	計 ③ (①-②)	5, 543, 528	5, 709, 465	-165, 937	
損益	外減価	值	863, 933	981, 077	-117, 144	
引当	·外賞与	増加見積額 ⑤	-16, 066	-2, 819	-13, 247	
引当	·外退職	給付増加見積額 ⑥	43, 032	-164, 016	207, 047	
政府	出資の	機会費用 ⑦	181, 329	184, 305	-2, 976	
		大学法人等業務実施コスト ③+④+⑤+⑥+⑦)	6, 615, 757	6, 708, 013	-92, 256	

国等の財産を出資、無 償等で使用させている ものについて、国民で もって得られるはずの 利益(賃料等)を失る たいると考えられる め、コストとして 算入

本表について

国立大学法人の業務運営に関して、国民(納税者)の負担になるコストを表します。 損益計算書上の費用①から国民負担とならない授業料等の自己収入②を差し引き、国立大 学法人特有の会計処理(④~⑦)により発生したコストを加えます。

その結果、国民の皆様にご負担いただいている本学の業務実施コストは約66億円となっています。

決算報告書の概要について

決算報告書は、国立大学法人年度計画における予算計画と執行状況を対比して表 すことにより、国立大学法人の運営状況を報告するものです。

■決算報告書(概要)

単位:千円

	COLING COURT			单位:十 円
		平成20年度	平成19年度	前年比
	運営費交付金	5, 613, 949	5, 653, 572	-39, 623
	自己収入	534, 424	588, 915	-54, 491
収入	産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1, 295, 200	1, 250, 171	45, 030
48.7	補助金等収入	106, 385	100, 491	5, 894
	その他	438, 463	12, 000	426, 463
	計	7, 988, 421	7, 605, 148	383, 273
	教育研究経費	4, 997, 080	4, 420, 657	576, 422
	一般管理費	1, 497, 251	1, 724, 504	-227, 253
支出	補助金等	106, 276	100, 491	5, 785
又山	産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1, 231, 070	1, 245, 773	-14, 703
	その他	12, 000	12, 000	0
	計	7, 843, 677	7, 503, 426	340, 251
	収入一支出	144, 744	101, 722	43, 022

財務報告書問い合わせ先

〒923-1292

石川県能美市旭台1丁目1番地

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 会計課予算·決算係

電話: 0761-51-1112 電子メール: zaimu@jaist. ac. jp